

2013年 相模川クリーンキャンペーン

五月晴れ(ごがつばれ)の中で行政、市民の参加により実施した。今回も市民の方が平塚市、茅ヶ崎市の広報や流域協議会のHPを見て参加された。今年は流木や枯れた草木が多く見られたが、人間起因のゴミ(アルミ缶、ペットボトル、ビニール類など)の回収に絞ってゴミ拾いを実施した。

平成25年度 相模川湘南地域協議会
相模川クリーンキャンペーン
～ゴミ拾いを体験し、河口干潟を守ろう～

日 時: 5月12日(日) 午前9時から
雨天の場合は中止します。

集合場所: 相模川河口・湘南大橋下
茅ヶ崎側 遊歩道を南へ200M
目印→青い幟旗 ★集合場所

清掃範囲: 相模川河口干潟
清掃エリア

注意事項:
○ゴミ袋や軍手は湘南地域協議会で用意します。
○砂浜で作業出来る服装をお願いします。
○飲み物は各自でご用意ください。
○お車でのご参加は事前に連絡下さい。

主催団体: 桂川・相模川流域協議会 相模川湘南地域協議会
問合せ先: 湘南地域県政総合センター 環境部環境保全課
0463-22-2711(内2232)
雨天時の問合せ先(当日のみ) 中門(なかかど) 090-4006-5871

(1) クリーンキャンペーン参加者

- ①市民参加の皆さま: 10名(横浜、平塚、茅ヶ崎、寒川) ②湘南地区県政総合センター: 2名
③平塚市環境政策課: 2名 ④相模川湘南地域協議会: 12名 合計: 25名

(2) 今年度の馬入河口干潟ゴミ拾いについて

- ①流木や枯草の流れ着いたものが例年以上に多く見られた。
②海側の海岸線は打ち上げられたアルミ缶・ペットボトル、ビニール袋、プラスチック破片などが大半。
③堤防側に堆積した土砂に埋もれたゴミや積み上げられた流木が景観を悪くしている。
④5/13(月)集積ゴミ回収。・・・公益財団法人かながわ海岸美化財団の手配により行われる。



”雑感”

”桂川・相模川アジェンダ21市民案”では、☆「生活ゴミ」ゼロ、「レジャーゴミ」ゼロの桂川・相模川 が目標にあります。

2012年度桂川・相模川流域で行われたクリーンキャンペーンでは、流域全体31箇所(44, 470人)で実施してきました。

近年は最下流部・河口砂州のゴミも減少しているように見えますが、1時間半と短時間でのゴミ拾いでも多くのゴミが回収され、拾ったゴミはリサイクル可能なものが大半です。

”捨てないで大切な資源をリサイクルしましょう”

【湘南海岸（馬入河口）に集まるゴミについて】 …公益財団法人かながわ海岸美化財団 - HP より一部転載

多くの人が「海岸のゴミ」というと来遊客が残していったものを思われるかもしれませんが、しかし、実はそれは海岸ゴミの約3割にすぎません。海岸ゴミは、約7割は川らやってきます。「水の流れ」が山や川や街にあるゴミを全て集めて、海岸まで運んでくるのです。始めは、ちょっとしたポイ捨てにすぎないものが集まれば、うんざりするくらい大量なものになります。そしてそれは繰り返されていきます。 ちょっと下を向いて歩いてみてください。

結構なゴミが発見すると思います。それらのゴミがどこに行くのかも一度考え下さい。 一人一人がほんのちょっとしたことを心がけるだけで変わります。



枯れた草木の間にペットボトル、空き缶、プラスチック類等々多数のゴミ



積もった流木や枯れ草を掻き分けて地道にゴミ拾い



茅ヶ崎市広報を見て参加された若いお父さんと2才の男の子



堤防側の土砂が堆積して雑草に覆われた場所
ゴルフバッグなどが土砂に埋もれて手作業でのゴミ拾いは無理



分別したゴミを両手に！
何度も砂浜を往復



恒例の終了後の記念写真
”お疲れ様でした”